事業番号	09　03　03

事業改善シート（2年度実施事業分）

■当初要求　□当初予算案　□補正予算案　□点検

事業名	野生鳥獣被害総合対策事業	部局	農政部	課・室	農業技術課
		実施期間	H17 ～	E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）	
8つの重点目標	
総合的に展開する重点政策	6-1 個性豊かな地域づくりの推進

1 事業の概要

現状（予算編成時）	○野生鳥獣による農作物被害の現状は、H20年度から11年連続で減少しているものの、H30年度農業被害額は、540,704千円で依然高い水準にある。 ○地球温暖化による環境変化に伴う、野生鳥獣の生息区域の広域化や、中山間地域の集落活動の低下、狩猟者の減少・高齢化などへの対応が必要になっている。	2年度要求額	252,577 千円
		職員数	6.00 人
目指す姿	集落全体で住民自らが地域の実情に合わせて、防除対策・捕獲対策・生息環境対策・ジビエ振興を複合的に組み合わせた被害対策が実施され、将来的にも持続可能な自立した防除体制が構築されている。 （主な実施内容：地域における被害防止を図るため、侵入防止柵や捕獲機材の導入等を支援）		

事業コスト

区分（単位：千円）		30年度	元年度	2要求	2予算案
予算額	前年度繰越				
	当初予算	369,799	252,689	252,577	
	補正予算	-39,000			
	合計（A）	330,799	252,689	252,577	0
Aの財源	一般財源	544	549	539	
	県債				
	国庫支出金	328,000	250,000	250,000	
	その他	2,255	2,140	2,038	0
決算額（B）		145,096			
概算人件費	職員数（人）	6.00	6.00	6.00	
	概算人件費（C）	48,612	48,612	48,612	0
概算事業費（B(A)+C）		193,708	301,301	301,189	0

指標及びその達成状況

No	成果指標	30年度末	元年度末（見込）	2年度 目標値	2年度 成果	2年度 達成状況
①	野生鳥獣による農林業被害額（千円）	795,427	755,655	717,872		

成果指標設定理由	①野生鳥獣による農林業被害額から事業効果が評価できるため

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対応
□ 監査 □ 決算特別委員会 □ 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	

2 事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	細事業名	2年度 実施内容（予定）	職員数（人）	元年度（当初）	2年度（要求）	2年度（予算案）
1	野生鳥獣被害総合対策事業	地域における被害防止を図るため、市町村等が行う侵入防止柵や捕獲機材の導入等を支援	6.00	252,689	252,577	
		合計	6.00	252,689	252,577	0

事　業　改　善　シ　ー　ト　附　表

■当初要求　□当初予算案　□補正予算案　□点検

事業番号	事　業　名	野生鳥獣被害総合対策事業	部局	農政部	課・室	農業技術課
09 03 03						

細事業No	細事業名	項目	実施方法	２年度　実施内容（予定）	２年度　実施内容（実績）	２年度実施状況	30年度 当初（千円）	元年度 当初（千円）	２年度 要求（千円）	２年度 当初（千円）	２年度 補正（千円）	２年度 決算（千円）
1	野生鳥獣被害総合対策事業	集落組織体制整備事業	直接	・集落の実情にあった野生鳥獣被害対策を総合的に支援			536	536	539			
1	野生鳥獣被害総合対策事業	野生鳥獣対策支援体制整備事業	直接	・野生鳥獣被害対策に係る現地支援体制の強化			1,719	1,604	1,499			
1	野生鳥獣被害総合対策事業	集落ぐるみ捕獲体制整備事業	直接	・「集落等捕獲隊」の設置現地研修会の開催 ・農業者を核とした「集落等捕獲隊」の設置支援			350	350	340			
1	野生鳥獣被害総合対策事業	野生鳥獣被害総合対策事業（経常経費）	直接	・専門的指導経費旅費、集落体制支援需用費			194	199	199			
1	野生鳥獣被害総合対策事業	鳥獣被害防止総合対策事業	交付金	・地域ぐるみによる総合被害対策の取組を支援			367,000	250,000	250,000			
合　　計							369,799	252,689	252,577	0	0	0